



2025 年 12 月 17 日

各 位

会 社 名 イー・ガーディアン株式会社
代表者名 代表取締役社長 高谷 康久
(コード：6050 東証プライム)
問合せ先 常務取締役 佐藤 伸
(TEL. 03-6205-8859)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026 年 9 月期から 2028 年 9 月期までの 3 カ年を対象とした「中期経営計画」について決定いたしましたので、お知らせいたします。

中期経営計画の詳細につきましては、添付の「中期経営計画 2026-2028」をご参照ください。

以 上

中期経営計画 2026-2028



E-Guardian
We Guard All

全てのステークホルダーの皆さまには
平素より弊社の経営に対しまして
変わらぬご支援を賜わり、厚く御礼申し上げます

このたび、AIの活用が複雑かつ加速化する社会において、
当社の3年後の姿を明確にし、成長戦略を示すために、
本中期経営計画を発表することといたしました。

当社はこれまで「人」の力を最大限に生かしながら、
AIツールを用いた「AI×人」を強みに
より付加価値の高いサービスの展開を進めてまいりました。

これから先、更なる成長を遂げるべく、
当社は本計画期間を第二創業期のスタートと位置づけ、
当社ノウハウやデータを生かしたAIシステム・プロダクトの
開発・提供を進めるとともに「人」のスキルの高度化を実施
いたします。

そして労働集約型のビジネスモデルから脱却し、
「AI×人」をさらに進化させた新事業モデルへと
転換を進めてまいります。

当社と関わる全てのステークホルダーの皆さまには
今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、
心よりお願い申し上げます。



社内に蓄積されたノウハウやデータをもとにシステムとプロダクトを提供する
「AI×人」のソーシャル・セーフティ総合プラットフォーム企業

当中期経営計画
2026-2028

AIを活用した
システム・プロダクト提供

「AI×人」のプロ集団育成

長期的ビジョン

「AI×人」で
社会課題を解決する企業

企業価値向上に向けた3つの施策



システム・プロダクトの開発

AI開発投資による
当社ノウハウ・教師データを
システム・プロダクト化



セキュリティ領域の成長

教育コンテンツの拡大と
新事業の創出
AI開発投資による
作業の自動化と
人材の高度化

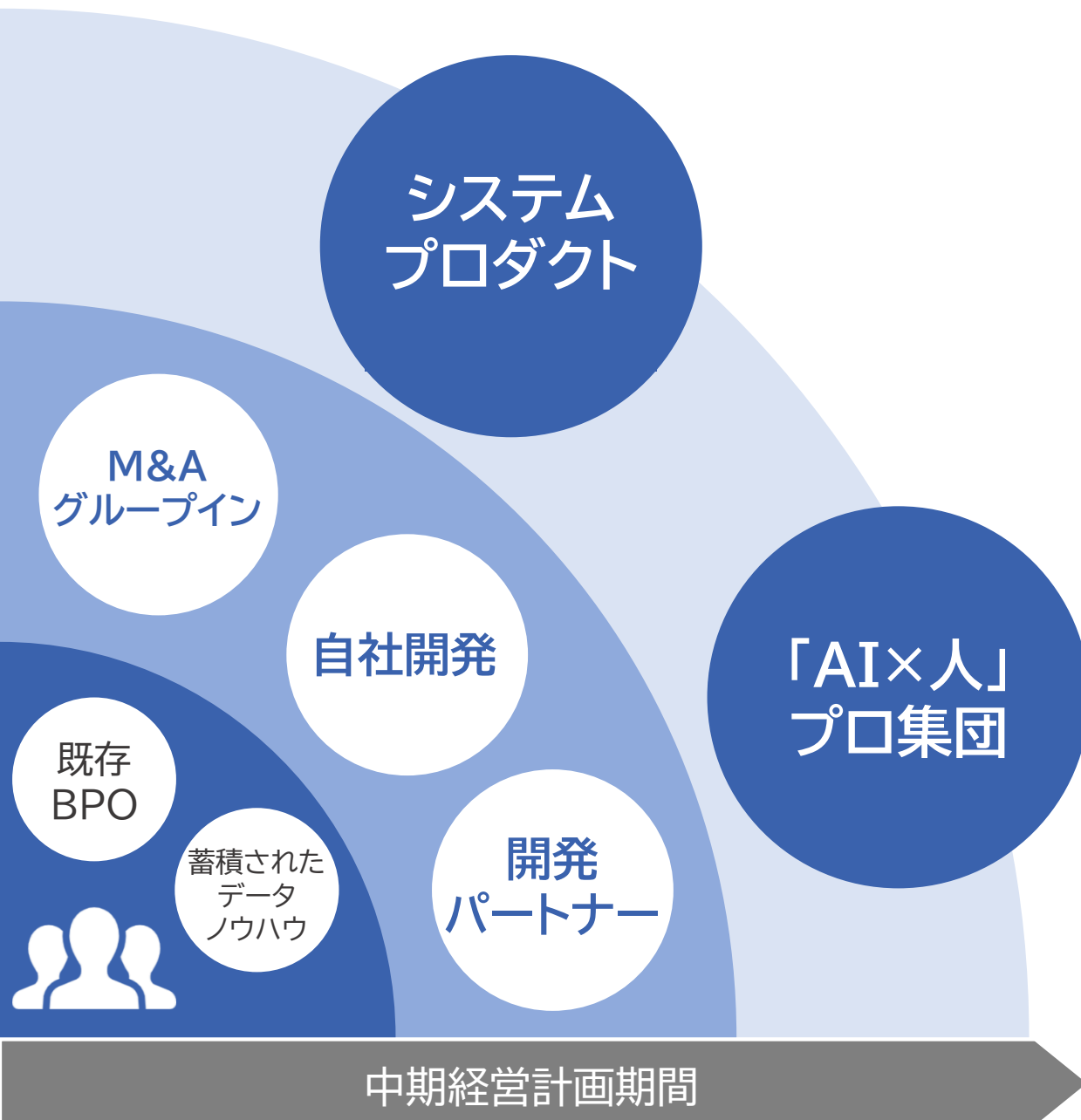


M&Aによる基盤拡大

既存事業の拡大強化と
新領域の創出
AI開発パートナーとの連携

本計画における重要指標を売上高、EBITDAの2点に設定

(単位:百万円)	FY2026	FY2027	FY2028
売上高	12,000	15,000	20,000
EBITDA	1,750	2,000	2,500



システム・プロダクトの提供先

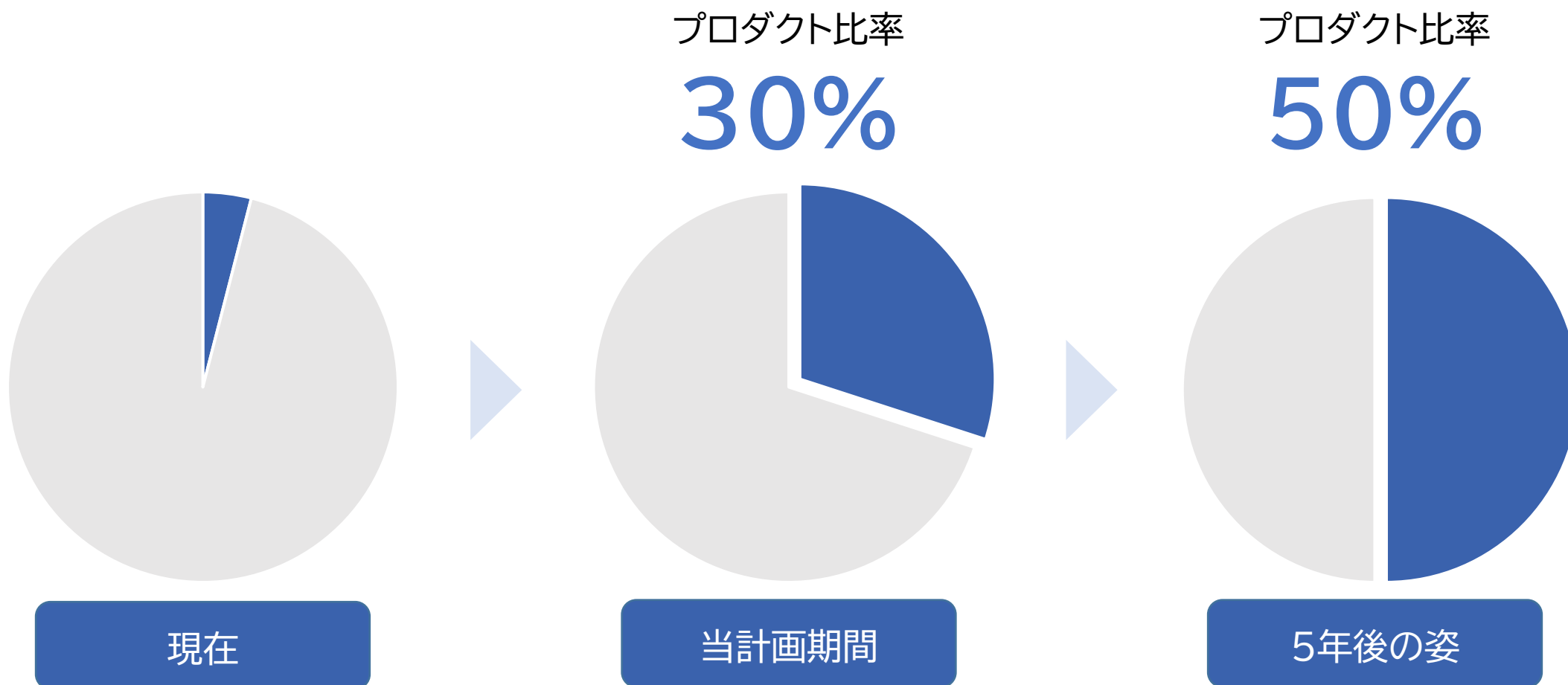
コストダウン要請が強く、
人手不足/セキュリティリスクに直面している
国・地方自治体・企業・組織・個人

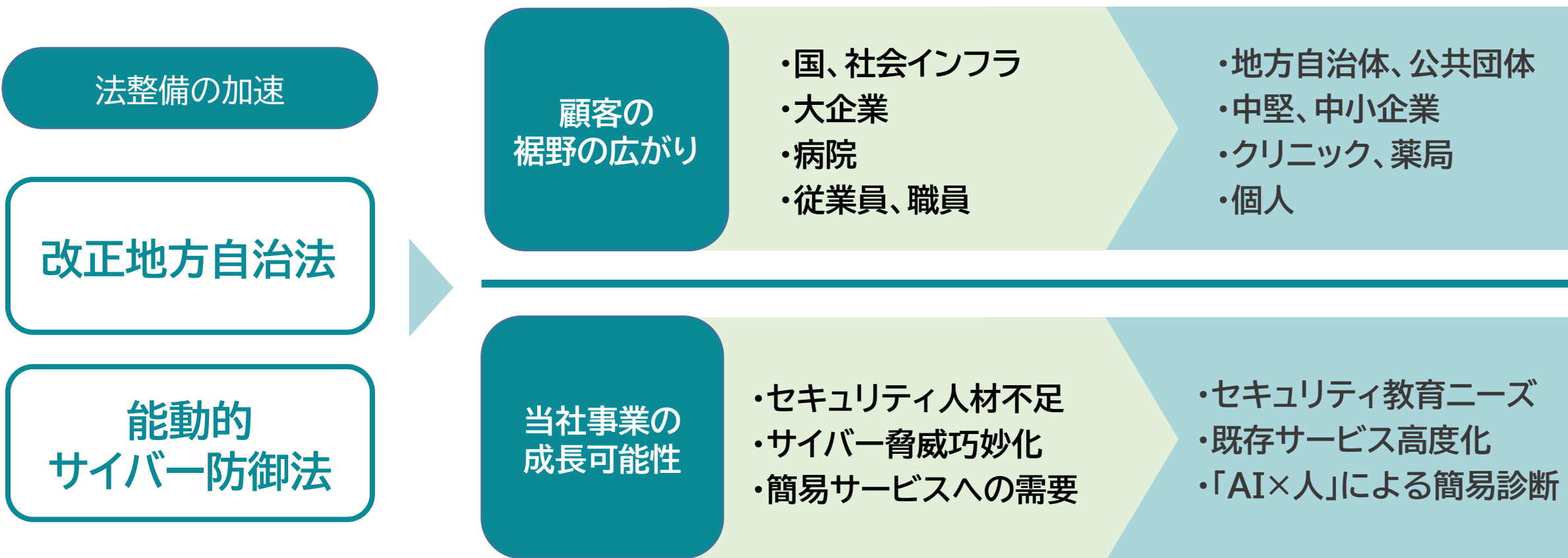
ノウハウ・データを生かすシステムの可能性



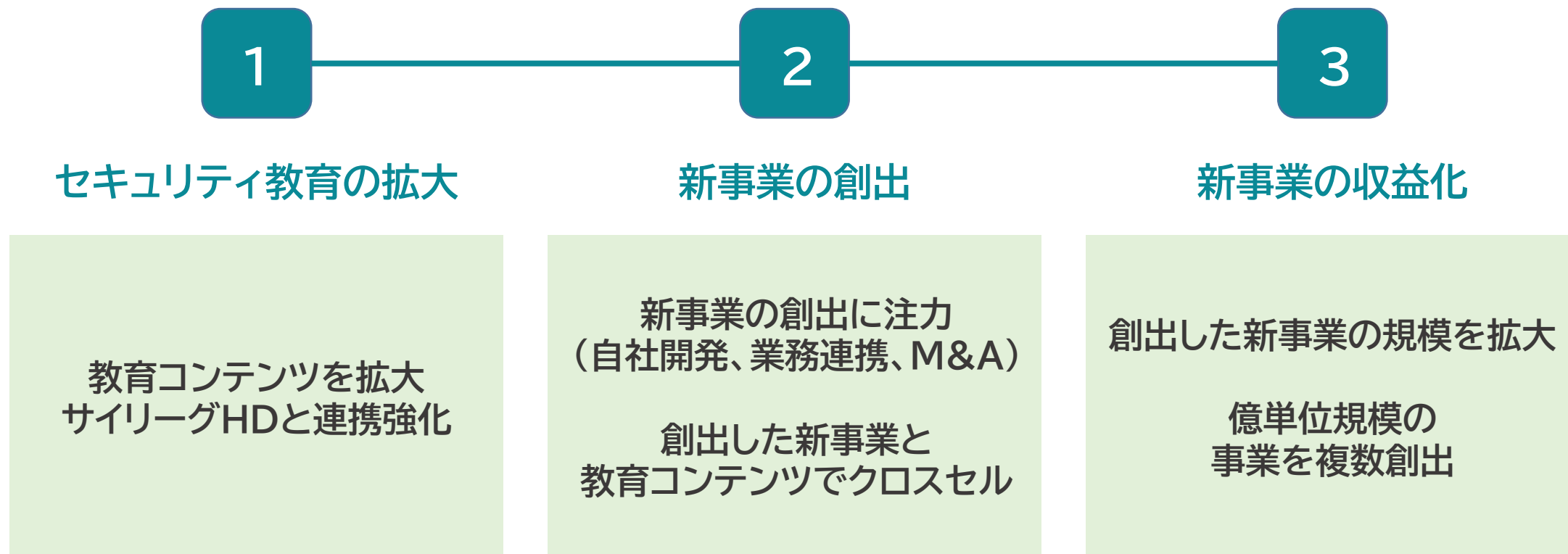


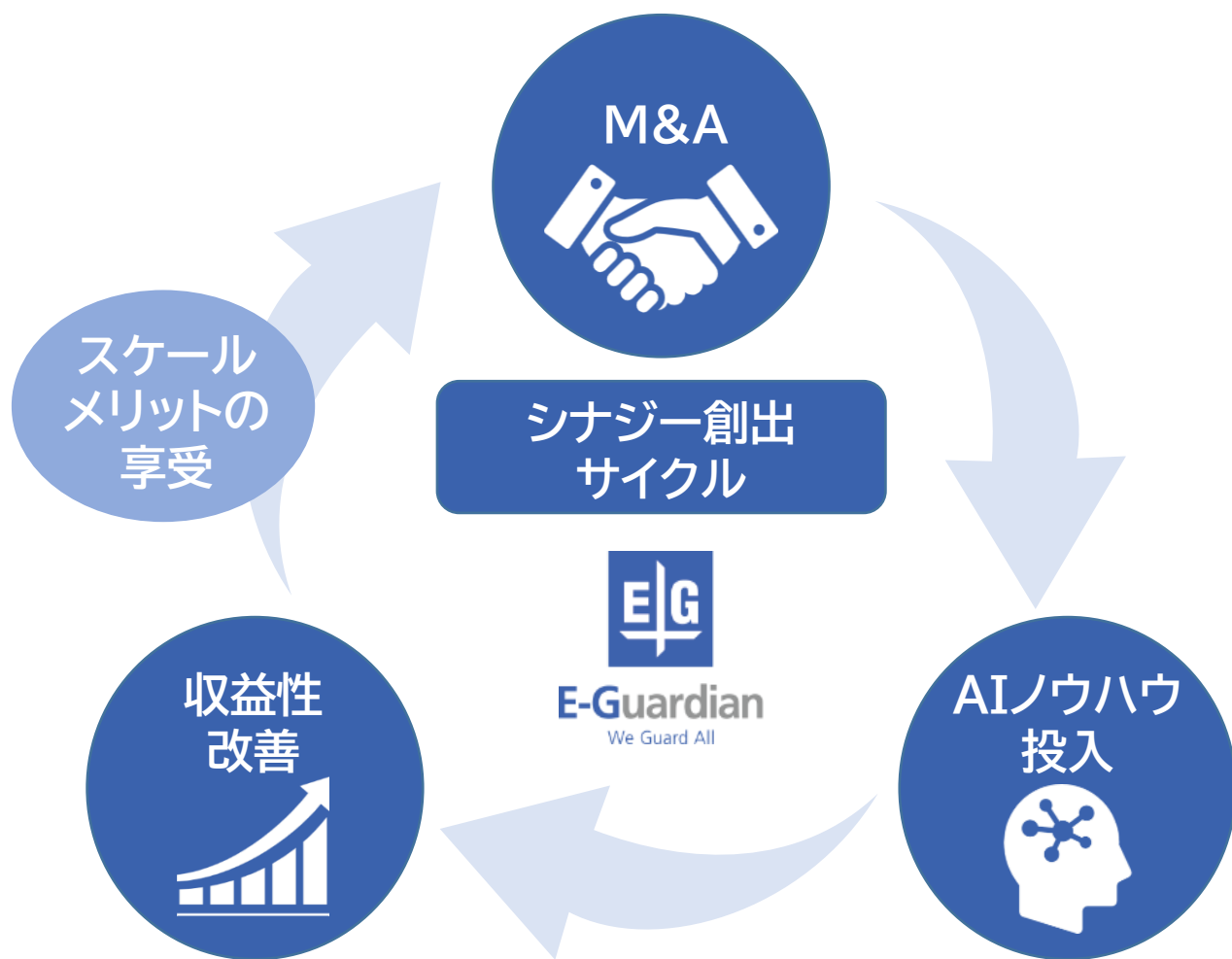
売上高に占めるプロダクト/システムの販売比率 収益性の飛躍的な向上を目指す





教育コンテンツを拡大させ、顧客基盤を強化 新事業を収益化させる





1 | M&A対象

✓ BPO、セキュリティ、テスト、AI領域

2 | AIノウハウを投入

3 | 収益性改善



当社ノウハウ・教師データを用いた AIシステム・プロダクトによる事業モデルの革新を実現



労働集約型 事業モデル

従来のオペレーション
時間と人手に依存
成長スピードに限界



「AI×人」システム 新事業モデル

ノウハウと教師データを
システム・プロダクト化

ストック収益の確立

高収益・高成長モデルへの転換

- この資料には、当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。
- 従いまして、実際の業績などは、今後、様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

- お問い合わせ先:イー・ガーディアン株式会社 総務部

info@e-guardian.co.jp

TEL 03-6205-8859